

From 投稿コーナー

ワンテーマアンケートの結果を大公開！
定番の答えから、「なるほど〜」となる
個性的な答えまでたくさんありました！

テーマ 友達とケンカした。

期間：2010.12～2011.3

君ならどうやって仲直りする？

◆あやまる 11 票◆



「すぐに自分から」という人が圧倒的に多かったですね！
また「少し時間をおいてから」と冷静な人や、中には「授業中にくちパクで」なんて人も!!
一瞬のタイミングが大事ですね！

◆手紙 4 票◆



「ゴメン」は言えないけど仲直りたい…って時には、やっぱりコレですね♪「友達の机の引き出しに入れておく」というティーンズ世代ならではの意見もありました！

◆あやまらない 3 票◆



「あやまらないけど、こっちから話しかけて機嫌が直るのを待つ」と頭脳派の人もいれば、「相手があやまるまではあやまらない」という負けず嫌いの人も。
相手も負けず嫌いな人だと仲直りが難しそうですね（汗）

投稿してくれた皆さん
ご協力ありがとうございました！



第14回ワンテーマアンケート実施中！

今回のテーマは

「タイムマシンがあったら…？」

しめきりは7月末です。どんどん投稿してね！



お知らせ

タイムマシンがあったら…昔のえらい人に出会ってくるのも、未来のテクノロジーを体験してくるのも自由自在！あなたなら「いつ」「どこで」「なにを」したいですか？投稿お待ちしております！



※表紙のこたえ*
足跡の正体は
『アオサギ』でした！
谷津干潟で1年中観察
できる鳥です。
君はわかったかな？

今年の夏は節電のため図書館の冷房の設定を28℃にしています。熱中症に気をつけてね。館内での飲食は禁止なので、飲み物を飲む時などは、外でね☆



編集後記
ティーンズレター
第18号はいかがでしたか？次回は秋頃に
お会いしましょう♪



2011年7月発行

ヤングアダルト通信
VOL.18

名探偵どっくん登場！
ぼくに解けない謎はない！
この足跡はだれのものか
君はわかるかな？

答えは編集後記を見てね



QRコード



習志野市立大久保図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL：047-475-3213

【PC版】<http://www.city.narashino.chiba.jp/toshokan/>

【携帯版】<https://m.narashino-lib.jp/>

あなたは推理しながら読む派？
ふつうに読みすすめる派？
それとも犯人を確認してから
読みはじめる派…？

ミステリー

ミステリーアンソロジー

「どの作家さんの本を読んだらいいかわからないっ！」という人にオススメなのがこちらの2冊。学園を舞台に繰り広げられるミステリーで、恋や友情、スポーツ、部活、文化祭、バレンタイン、卒業式など青春の要素がギュッとつまっています。短篇集なので、好きな話から気軽に読んでみて。あなたのお気に入りの作家さんが見つかること間違いなし☆



『学園祭前夜』 ポプラ社

村崎 友、五十嵐 貴久、近藤 史恵、三羽 省吾、はやみね かおるのベテラン作家5人の短篇集。学園祭で何かが起こる！？

『放課後探偵団』 東京創元社

似鳥 鶏、鵜 林 伸也、あいざわ さこ、いちい ゆか、しざき ゆうの5人の作家の短篇集。この5人はみんな20代から30代のこれから期待の若手作家です。ちなみに似鳥 鶏の「お届け先には不思議を添えて」は文庫本で出版されている「理由あって冬に出る」、あいざわ さこの「恋のおまじないのチンク・ア・チンク」は単行本で出版されている「午前零時のサンドリヨン」の番外編となっています。



『子どもたちの長い放課後』 仁木 悦子／著 ポプラ社

小学6年生の男の子が、捨て猫のもらい手を探し歩くうちに死体を発見してしまう。立ち去った男は音楽の先生の恋人だった。『一匹や二匹』バイクの修理代ほしさにお金持ちのおばあさんの飼う猫を誘拐した高校生。だが、おばあさんがショックで自殺したと聞いて…。『誘拐者たち』1960年代～80年代に書かれた作品を7篇収録。言葉や描かれる情景は古く感じられますが、謎解きのおもしろさは今と変わりません。



『スノーフレイク』 大崎 梢／著 角川書店

東京への進学が決まっている真乃の前に、小学生の時に一家心中で亡くなったはずの速人によく似た青年・勇麻が現れる。速人の従兄弟だという勇麻のまわりで起こった不思議なことを聞いた真乃は、一人だけ遺体の見つからない速人が生きているのではと思い始める。勇麻と共に事件について調べていくうちに、だんだんと真相が明らかになっていくが…。事件はもちろん主人公・真乃の恋の行方も気になっちゃう一冊です！



『赤朽葉家の伝説』 桜庭 一樹／著 東京創元社

物語は主人公の祖母・万葉の幼少期から始まり、母・毛毬、そして主人公の瞳子まで続いている。万葉が死に際に呟いた「むかし、人を一人、殺したんよ」の一言をきっかけに、瞳子は赤朽葉家の人間で過去に亡くなった人たちの死因について調べ始める。万葉は本当に人を殺したのか？殺されたのは誰なのか？

高度経済成長期やバブル景気など、登場人物たちの過ごした時代背景に注目して読んでみてもおもしろいかも★



『てるてるあした』 加納 朋子／著 幻冬舎

金銭感覚のない両親のせいで夜逃げするはめになった照代。高校進学も諦め、知らない町で遠い親戚だという口うるさいおばあさん・久代と暮らすことになった。居候第一夜、自分の悲惨な人生に哀しくて悔しくて涙を流す照代の携帯電話に、知らないアドレスからメールが届く。「てるてるあした。きょうはないても あしたはわらう。」——やがて、久代の家に女の子の幽霊が現れるようになって…。



『シャーロック・ホームズ傑作選』 ドイル／著 集英社

ミステリーといえば名探偵。名探偵といえばご存知この方、シャーロック・ホームズです！ホームズといえば名探偵の代名詞ですが、実はターゲットに逃げられていたり、運命のいたすらで犯人が捕まえられなかったり…。この本ではそんな完璧じゃない、でも魅力たっぷりのホームズを味わえます。短篇集なので「ホームズを読んでみたいけど、どこから読んでいいかわからない…」というあなたに、入門編としてオススメです！



♥ my favorite ♥
好きなモノを好きにだけ語るコーナー
Talk 9 : // ♥
♥ cover ♥

セン
磨
け
を
☆

みなさんこんにちは ☺

今回ご紹介する私のお気に入りの本は「カバー、おかけしますか？」と「駅弁掛け紙ものがたり」です。この2冊にはレトロで素敵な書店カバーや、掛け紙がカラーでたくさん載っています。どれも色使いや構図がとってもハイセンス！図書館のお仕事って実は結構センスが重要なものが多いんです。なので、常にセンスを磨かなくてははいけません。みなさんぜひこの2冊をながめてセンスを磨いて下さい☆ (担当・コロ)



「カバー、
おかけしますか？」
出版・ユース社



「駅弁掛け紙
ものがたり」
けやき出版